



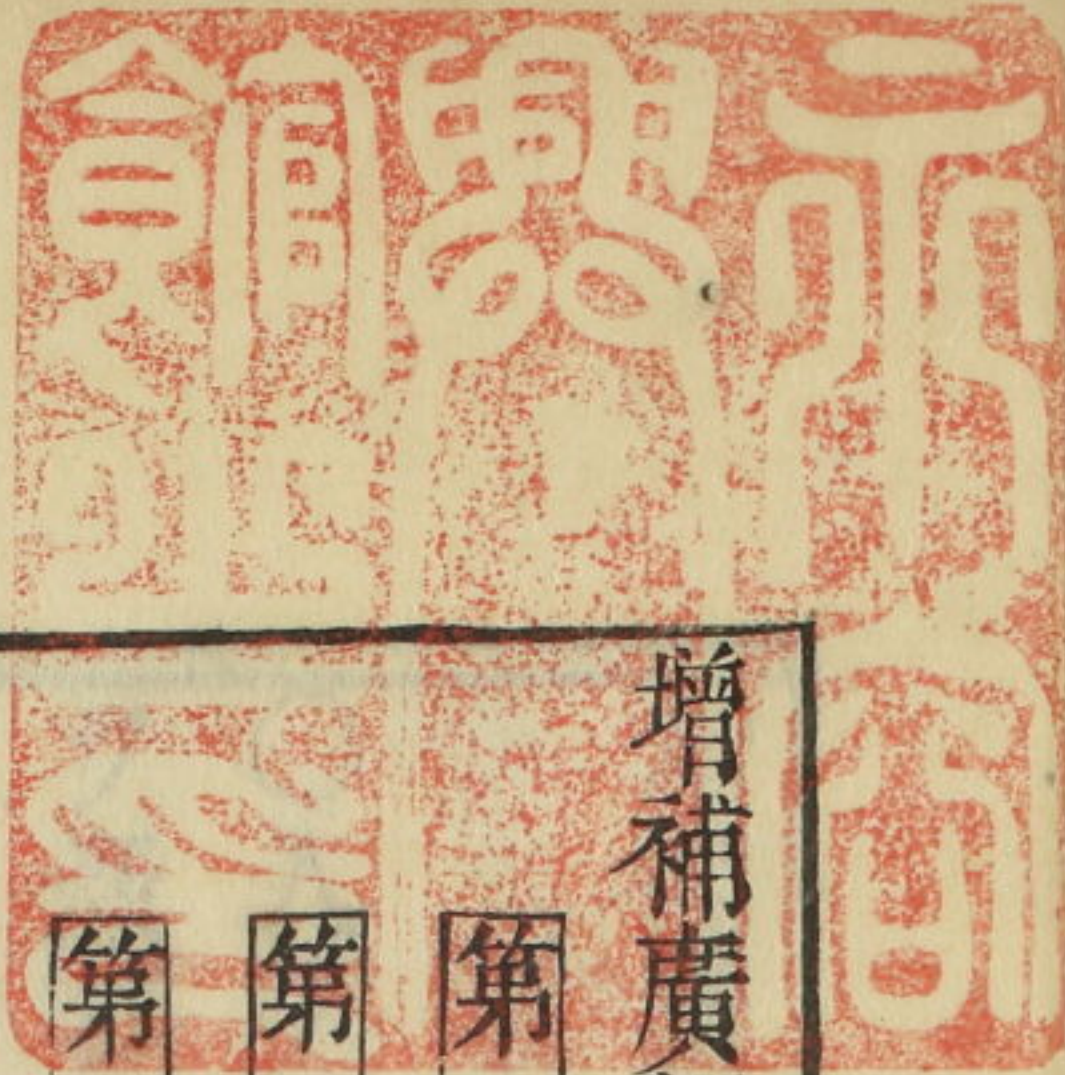
廣類願體俚諺鈔

後集  
卷二

1-9  
P22  
R



822  
12



增補廣類願體俚諺鈔卷二目

後編

- 第一 觀人章 初葉 十二段
- 第二 處事章 四葉 十九段
- 第三 馭下章 七葉 十三段
- 第四 存心章 廿二葉 十九段
- 第五 安分章 廿六葉 二段
- 第六 繼善章 廿六葉 廿一段
- 第七 天理章 三十葉 八段
- 第八 順命章 卅一葉 五段

頌豐集和詳卷二後編

目

八	觀命章	廿一章	正
九	天賦章	三十章	八
十	繼善章	廿六章	廿一
十一	受命章	廿六章	二
十二	齊心章	廿二章	十八
十三	揚下章	廿二章	十三
十四	廣學章	廿二章	十八
十五	學人章	廿二章	十二

增補廣類願體俚諺鈔卷二

第一 觀人章

○人ノ善惡尤深キ者一ツアリ。一ツハ其人自ら其善ヲ深シテ言ヲモ卒爾ニ云ズシテ。心ヲ守リ。能人ヲ容物ヲ忍ビ。内裏分明ニ外邊渾厚ニシテ。圭角ヲ露サズ。自己ノ才智ノ華ナルヲ逞セズ。此乃徳ノ上トスル者ナリ。又一ツハ其人自ら其惡ヲ深クシテ。口ニハ兎角ヲ云ズシテ。心ノ内ニ存シ。機ヲ藏シ。詐ヲ操動ヲ喜ヒ。靜ナルヲ惡シ。偶一句半言ヲ云出ス時ハ針ノ如クニシテ。人ヲ刺ス。是乃惡ノ甚者ナリ。此兩人ノ人外ヨリ見ル時ハ。善惡辨シ難シテ。却テ惡ヲ善ト

シ善ヲ惡トスル誤モ。往々コレアルナレバ。人皆心ヲ  
雷メテ。其善惡ヲ詳ニ察スベシ

○非道惡言等ヲ云カケテ。再三コレヲ激スレバ。憂ニ  
怒サル人ハ。度量大ヒナルカ故ナリ。若シ然ラズンバ。或  
ハ。又深キ機有テノ故ナラン

○沉々トシテ。言少キ人ニ遇トキハ。必ス心ヲ鬆テ。卒  
爾ノ事ヲ云ベカラス。若シ憚々トシテ。言多キ人ニ逢ト  
キハ。須ク其人ノ口ヲ恐ルベシ

○人ニ諛フノ最上手ナル者ハ。其人ヲシテ。其諛ヲ知  
覺セシメズ。此乃チ奸佞ノ大ナル徒ナレバ。急ニ遠ケ  
ン。肝要ナリ

○才有テ其性緩ナル人ハ。必ス是太才ナリ。智アリテ  
其氣和ナル人ハ。太智ナルカ故ナリ

○平生強頸ニシテ。直言ヲ好ム人ハ。患難ノ時モ。亦人ニ  
負ス。是ヲ血性ノ男子ト云フ。平生懦弱ニシテ。作事  
嚴ナラサル人ハ。難ニ遇テ。必ス心ヲ變ス。コレヲ耻ナ  
キ小人ト云フ

○男女已カ私ヲ以テ。容易相合者ハ。必ス節ヲ全セザ  
ル人ナリ。朋友一時ノ興ニ因テ。容易相合者ハ。必ス久  
シカラズシテ。變アル者ナリ

○已カ便宜ヲ好者トハ。與ニ財ヲ交ルナカレ。疑心  
多者トハ。與ニ事ヲ謀ルベカラス

○奸曲ノ佞人ハ詐テ名ヲ好故其行事ハ君子ニ似タル處アリ。魯愚ノ人ハ諸事徧ナルユヘ其做事ハ小人ヨリモ甚キ處アリ。預其人ノ境界ヲ具ニ見届テ自ラ了簡ヲ加フベシ

○鷹立テ睡カ如クニシ。虎行テ疾ニ似タルカ如クニスルハ。此乃チ生物ヲ攫。生物ヲ噬ントスルノ手段ノ處ニシテ。詐テ如此態ヲナス。今時ノ奸曲ナル悪人モ亦多ク此態ヲナス者アリ。畏ベシ畏ベシ

○富貴ノ人ヲ觀バ。先其人ノ氣概ヲ觀ルベシ。温厚和平ナル人ハ其繁昌久シテ能子孫ニ傳フ。貧賤ノ人ヲ觀バ。先其人ノ度量ヲ觀ルベシ。寛宏坦蕩ナル人ハ其

福必ス臻テ而ノ其家必ス裕ナリ

○凡ソ人ノ觀ルニハ。先其人ノ平生ヲ觀ルベシ。或ハ親戚朋友ノ重ニスル人モアリ。或ハ輕ニスル人モアリ。此際チ其人ノ平生ノ善ト惡トニ因テ如此。誠ニ耳目ノ觀ル所。十手ノ指ス所。其嚴ナリ。若我ト交ル時ニ至テ。其人ヲ觀ルハ。已ニ晚クナリテ。分明ニ觀カタキ者ナリ

第二 處事章

○凡ソ不如意ノ事アル時ハ。我ヨリモ多ク不如意ノ事アル者ニ比ベシ。然ルトキハ。心自然トシテ快ク怨恨ヲ滅スル者ナリ

○凡ソ事輕ク見ルベカラズ。縱ヒ小微ノ事タリト云尼、  
自ラ能慎<sup>ツク</sup>ベシ。事已ニ了ラントスル時ハ。彌慎<sup>ツク</sup>ヲ加ベシ。  
大事ハ小事ヨリ出。事將ニ了ラントスルニ至リ。却テ其  
事ヲ壞<sup>ツク</sup>フハ。世間ニ儘多シ。是皆慎<sup>ツク</sup>ヲ加サル過ナリ。  
○凡ソ做<sup>サ</sup>ント思フ事ハ。速ニ做スベシ。若今日ハ休テ明  
日做<sup>サ</sup>ン杯<sup>ハ</sup>云テ。只顧延引スルハ。大ニ不可ナリ。後日ノ能  
スル<sup>ハ</sup>ハ。必ス今日ノ能スルニ如サル者ナリ。

○自ラ能信<sup>ズ</sup>ル者ハ。人ヲ疑<sup>フ</sup>ス。故ニ人モ亦吾ヲ疑<sup>フ</sup>  
ス。吳越<sup>ノ</sup>皆兄弟ノ如シ。自ラ能疑<sup>フ</sup>者ハ。人ヲ信<sup>ズ</sup>ス。故  
ニ人モ亦吾ヲ信<sup>ズ</sup>ス。骨肉皆敵國ト成ナリ。  
○人我ヲ謗<sup>ル</sup>ルニ至テ。強ニコレヲ辨<sup>セ</sup>ントスルハ。其儘

ニテ容<sup>シ</sup>置<sup>ク</sup>ニハ如ス。人我ヲ侮<sup>ル</sup>ルニ至テ。強ニコレヲ  
防<sup>グ</sup>ントスルハ。其儘ニテ捨<sup>テ</sup>置<sup>ク</sup>ニハ如ス。是乃チ穩<sup>ナル</sup>手  
段ナリ。

○人ト人ト相争<sup>フ</sup>時。若コレヲ諫<sup>ル</sup>ツナラバ。天下ノ事  
未<sup>ダ</sup>理ノ全<sup>ク</sup>シテ。一人ニアルコトアラス。各我ガニモ少<sup>シ</sup>  
避<sup>リ</sup>リアルコトヲ察<sup>シ</sup>テ。勘忍<sup>致</sup>サレヨト云ベシ。然ル時ハ  
兩人共ニ其氣平<sup>ニ</sup>シテ。或ハ諫<sup>ヲ</sup>容<sup>テ</sup>。勘忍<sup>ス</sup>。若一  
人ヲ揚<sup>テ</sup>。一人ヲ抑<sup>ル</sup>時ハ。其氣平<sup>ナ</sup>ラスシテ。弥忿<sup>ル</sup>  
ナリ。

○餘リアルヲ待<sup>テ</sup>。其後人ヲ救<sup>ント</sup>欲スル者ハ。必ス  
人ヲ救<sup>ノ</sup>日ナシ。暇アルヲ待<sup>テ</sup>。其後書ヲ讀<sup>ント</sup>欲ス

ル者ハ必ス書ヲ讀ノ日ナシ

○人ノ爲ニ事ヲ謀ル時。已カ爲ニ事ヲ謀ル如クニスル時ハ其慮リ審ニシテ。謀ル所ノ事必ス過リナシ。已カ爲ニ事ヲ謀ル時。又人ノ爲ニ事ヲ謀ル如クニスル時ハ其見明ニシテ。謀ル所ノ事必ス過チナシ

○兄弟骨肉ノ間ニ於テ。縱如何様ナル變出來テ勸忍ナリカタキ事タリト云凡。只宜ク從容トシテ忿ナカレ。朋友外族ノ間ニ於テ。若不道理ノ事出來テ勸忍ナリカタクバ。只速ニ斷絶スベシ。是又詞ヲ以テ爭論スルニ及バズ

○病ナキ人未タ其樂ヲ知ラス。病生スルニ至テ始

テ病ナキ時ノ樂ヲ知ル。事ナキ人未タ其福ヲ知ラス。事生スルニ至テ始テ事ナキ時ノ福ヲ知ル

○人ノ過ヲ容ハ。人ノ非ニ順フニ非ス。非ニ順ヲ以テ容トセハ。大ニ不可ナリ。古ノ人ハ喜モ怒モ節ニ中ルヲ以テ和トス。今ノ人ハ喜ヒ有テ怒ナキヲ以テ和トス。コレ今ノ人ノ古ノ人ニ差フ所ナリ

○喜ノ盛ナル時。人ニ物ヲ送シ。杯約束スレバ。後必ス悔ル事アリ。怒ノ盛ナル時。人ニ返簡ヲスレバ。云マシキ事ヲモ云遣シ。後必ス悔ルコトアリ

○事ニ臨テハ。只胸中ノミヲトシテ。詞ヲ多クセサルハ。大丈夫ノナス所ナリ

○事ハ機ヲ見テナサレバ。必ス耻辱ヲ取ル者ナリ  
○太聰明ノ人ハ。小事ニ於テ。必ス朦朧ナリ。大朦朧ノ  
人ハ。小事ニ於テ。必ス精密ナリ。夫精密ハ朦朧ノ根ニ  
シテ。朦朧ハ聰明ノ窟ナリ

○人俄ニ禍ヲ得テ。難義ノ節ニハ。憂ニ頼ベキ人ナシ。  
若人ヲ擇ズシテ。コレヲ頼ム時ハ。其人其中ニ在テ。利ヲ  
取ントスルユヘ反テ禍ノ上ニ禍ヲ加ヘ。七顛八倒ノ場ニ  
至ル。然レモ其身禍ノ中ニ在。人ヲ頼マデハ叶ヒガタキ  
事ソナラバ。縱平生親シカラスト云フモ。義ヲ重シ。財  
ヲ輕ンズル如キ。正キ人ニ無據頼入ルベシ。是第一ノ  
肝要ナリ

○事未タ來サル先ニ。前人ノ已ニ損益アリシ所ヲ具  
ニ考ヘ。若此事ヲ做バ。必ス損アラン。此事ヲ做バ。必ス  
益アラン。杯審ニ辨シ。其後其事ヲ做ベシ。若前人ノ  
已ニ有シ事ヲ考スレテ。安ニ事ヲ做バ。後必ス悔ル  
アルベシ。是皆始メニ在テ。終ヲ慮ル慎ナリ  
○一片ノ真ノ心ヲ以テ。人ヲ待遇スル時ハ。事未タ成  
就セズト云ヘモ。後ノ人必ス其心ヲ感ズ。一片ノ偽ノ心  
ヲ以テ。人ヲ待遇スル時ハ。人即チ誣レテ。事易ク成就  
スト云ヘモ。後ノ人必ス其心ヲ惡  
○小事ニ遇時。輕見テ。忽ニスルナカレ。小事反テ太  
事ニ變ス。大事ニナリシ時。重ク見テ恐ルナカレ。大



事又小事ニ化ルコアリ

第三 馭下章

○奴僕ノ小キ過アルハ。コレヲ寛ベシ。若シ癩策テ憤リ  
 類ナラバ。奴僕反テコレヲ恨ミ。向後彌相違クコアラシ。  
 凡ソ禍ハ下ヨリ起ル。主人タラン者。奴僕等カ愚ナル  
 コヲ祭シテ。一片ノ慈愛ヲ垂レ。少キ者ハ其智ノ短ナ  
 ルコヲ憐ミ。老タル者ハ其力ノ衰ヘンコヲ憐ミ。時々  
 教訓ヲ加ヘテ。使時ハ其心悅ンテ主人ノ命ヲ守リテ  
 憂ニ怨ヲ生スルコナシ

○奢人持齋センヨリハ。下人ノ安ニ珍コヲ祭スベシ。悍  
 婦拜佛センヨリハ。奴婢ニ鞭杖ヲ減スベシ

○下ノ人ヲ看待セバ。宜ク和スベシ。和シテ節ナケレバ。反  
 テ其侮ヲ取ル能和シテ。嚴ナレハ。人愛シテ畏ル

○凡ソ奴僕ヲ養ハ拙ト云ハ。巧ナカラシヲ擇ベシ。拙  
 者ハ作事愚ナリト云ハ。事ヲ敗ス巧ナル者ハ作事  
 爽ナリト云ハ。必ス事ヲ壞フ

○奴僕ヲ使人慈愛ナクンハアルベカラズ。奴僕若病ア  
 ラバ。藥ヲ與ヘテ。養生ヲ加ヘシムベシ。然ラズンバ。陰德ヲ  
 壞フノミナラス。彼主人ハ甚ダ不仁ナリト。諸人ノ口  
 ニカルベシ

○奴婢ヲ使家隣ナクンハアルベカラズ。若一個ノ奴婢  
 ヲ使人ハ。朝夕飯ヲ焼セタル邊ニハ。或ハ衣服ヲ洗セ

孩子ヲ抱セコレヲ使フ。牛馬ノ如シ。其家ノ妻若シ悍婦ナレバ少シキ過ヲ見テ鞭ヲ與フ。是子孫ヲ懷サルニヘナリ。奴婢ノ内ニモ亦賤シカラサル出生モアリ。時ノ興敗ニ因テ或ハ主トナリ。或ハ奴トナル。誰カ能常ニ興ヲ保ンヤ。一旦敗有テ已ヲ得サル時ハ已ガ子モ亦人ニ賣テ奴婢トナス。懷此ニ至ラバ空ク憐憫ヲ加フヘシ。

○人ニハ尊卑アリ。情ニハ上下ナシ。富貴ノ家ニハ下女多シ。其中ニ幼少ヨリ事テ切ヲ盡シ。早ヤ二十歳四十歳ニ至ル者アレバ其主人未ダコレヲ人ニ嫁セシメズ。依然トシテ召使フ。是大ニ不仁ナリ。夫天地ノ間

ノ萬物陰陽ノ二道ヲ具セスト云フナシ。况ヤ夫婦ノ道ハ人間一生ノ大事。尤肝要トスル所ナリ。其主人仁慈ノ心アラザル者ハ只顧召使ヲ已カ便宜トシ。切アル下女ヲ未ダ人ニ嫁セシメズシテ。陰陽ノ二道夫婦ノ一倫ヲ徒事ニナシ。其下女ヲシテ。一生夫アラシメズ。空ク髮白齒落シム譬ハ下女ヲ使人已カ女其期ヲ過テ未ダ嫁出セスンバ甚ダコレヲ憂ベシ。且自ラ夫婦睦シフシテ。樂アルコトヲ付量。其下女ヲ以テ。速ニ嫁セシムベシ。是善根ノ基ナリ。諸ノ禽獸サヘスラ互ニ夫ヲ求メテ。陰陽ノ道ヲ全ス。况ヤ人間ヲヤ。若切アル下女ヲシテ。一生夫アラシメズシテ。徒ニ狐老トナシ

ハ唯陰徳ヲ傷ノ三ニアラス其報ヒ必子孫ニ至ベシ  
○語云人品有貴賤口腹無尊卑我常二人ノ家ノ童婢  
ヲ見ルニ動スレバ食物ヲ偷吃是原飽吃サルニ因ナリ  
况ヤ人ニ身ヲ賣シ童婢等ハ心自ラ貪テ生ス且其  
美ノ物目得テコレヲ視鼻得テコレヲ嗅ト云ヘ凡只  
口ノミコレヲ嘗テ得ズ故ニ涎ヲ垂テ偷吃フ是皆  
主人ノ心ニ出ル所ナリ其美ノ物若餘リアラハ童婢  
等ニモ分與ヘテ食セシメ常ニ能其腹ヲ養ハ何ゾ  
此上ニモ亦偷吃テアランヤ若與フル所ノ物ヲ與ヘ  
ズレテ只其偷吃フヲ惡ンテ痛打著セバ人ヲ怒ノ心  
ナクシテ自ラ陰徳ヲ傷ノ三

○奴婢ヲ使ハ年月ヲ限テ僱ベシ若其身一代ヲ買  
切テコレヲ使ハ禍遠カラズシテ至ルベシ當世ノ人  
恩ヲ知ルハ少ニシテ恩ニ負クハ多シ年月ヲ限テ僱  
シ者ハ縱禍ヲ做出シタリ凡主人ニ難ナシ難アリト  
云凡尤輕シテ終ニ能コレヲ免ル其身一代買切タ  
ル下人ハ乃骨肉ノ如クニシテ外ニセサル者ユヘニ其  
者禍ヲ做出ス時ハ其難總テ主人ノ身ノ上ニ至テ免  
レカタキ所アリ今時ノ主人僱ニ已カ便宜ノミヲ料テ  
如此處ニ心ヲ蓄サルユヘ下人ノ爲ニ禍セラル者儘  
多シ可戒可戒  
○鰥寡孤獨ノ貧乏輩ハ依頼所ナクシテ艱難ヲ受ル

一甚ニ夏ハ紙帳サヘ掛スシテ蚊ニ刺レ冬ハ綿服サヘ  
 著セズシテ寒ニ凍食ハ朝ニ有テ夕ニ無シ如此ハ今  
 生ノ餓鬼ナレバ富貴ノ人ハ厚ク惠ヲ垂ルベシ是第一  
 ノ善根ナリ此故ニ君子ハ老ヲ扶ケ貧ヲ救ヒ困ルヲ  
 極ケ弱ヲ濟ス驕者ハ檀ニ已カ勞ヲ恃一時ノ怒ニ  
 乘スル時ハ反テ如此輩ヲ打著ス是分ヲ知ラサル惡  
 人ナリ身體健ナラサル者ハ痛打著セラル時ハ恐ク  
 ハ性命ヲ傷ハン因テ古人ノ戒ニ打著セサル者十一  
 アリ 老不打 幼不打 病不打 衣食不  
 繼不打 人已打過不打 婦人非犯重務不打  
 婦人胎前産後即犯重務不打 人急勿就打

人急勿就打 人醉勿就打  
 〇人ノ奴婢タル者モ同ク身體髮膚ヲ具シケレ凡貧  
 窮ニ逼テ已一ヲ得ズシテ身ヲ賣シゾナレバ主人タ  
 ラン者能此理ヲ曉シテ憐憫ヲ加テ使ベシ若一向  
 ニ緊クシテ食物等モ足シメサル所アラバ奴婢必スコ  
 レヲ恨テ信實ニ主人ノ爲ヲ思フアルマシ譬ハ切ア  
 ル時ハ賞ヲ重ク與ヘ過アル時ハ罰ヲ輕ク行スベシ然  
 トキハ奴婢コレヲ感シ情者ハ自ラ勉テ勤ニ進忽ナ  
 ル者ハ自ラ勉テ慎ニ進ナリ昔范文正公一人ノ僕ヲ  
 養フテ幼子ニ跟ヲキシ時幼子ニ仰ケルハ彼僕モ同  
 コレ人ノ子ナレバ汝宜ク憐ヲ垂テ使ベシト再三及

頌體集口解卷三後編 二十一

ベリ。仁人君子ハ下ヲ馭スルヲ如此

○多クノ奴婢ヲ使人ハ一言半句ノ上ニ於テ信アラン  
一肝要ナリ。譬ハ某ノ僕ト某ノ婢ト配合ント云ケル  
時。婢僕共ニ悦ンテ。主命ニ從ヒ。未ダ一處ニナラスト  
云ヘ凡互ニ深ク留情シ。只顧配合ラル、ヲ待處ニ或ハ  
事ノ忙ニ紛レ。或ハ其婢僕ノ内ニ過アルヲ惡テ事  
延引ニ打過ヌレハ。僕モ婢モコレヲ待兼テ。私ニ情ヲ  
通ジテ。樂ヲ求メ。事已ニ長ジテ。露ル、ニ至リ。主人大  
ニ怒テ。其事ヲ變ジ。前言虚クスルユヘニ婢僕其望  
ヲ失テ。心ノ内ニ主人ヲ恨。遂ニ異心ヲ生ジテ。是  
非ヲ移シ。伎倆ヲ詐リ。到頭盜ヲシテ。跪落スル徒

アリ。是皆主人自ラナラシムル所ナリ。人ノ上ニアル人  
ハ預メ其人ヲ看定テ。然レ後ニ事ヲナスベシ。然ラガ  
レバ。如此ト出来シテ後悔多キ者ナリ

○主人奴婢ヲ使フニハ。必ズ家法アルベシ。然レ凡法ヲ  
用ルノ道。明ナラザレバ。反テ不可ナリ。凡家法ノ次第  
只其輕キ過ヲ治メテ。重キ罪ヲ治ムベカラス。若重キ罪  
ヲ犯シテ。後日禍アラント思ハレナン事ハ。直ニ官府ニ  
訴ヘテ。公儀ノ決斷ヲ求ベシ。今時ノ驕者類。世法ヲ  
知ラスシテ。檀ニ已カ勞ニ任セ。罪過ノ輕重ヲモ論セ  
ズ。國法ヲ用テ。家庭ニ行フ。故ニ奴婢必ズ恨ヲ起シ。主  
人ニ仇ヲナス徒アリ。家法ヲ行フニ緊キ時ハ。敗アリ。

松手時ハ亂アリ。只其緊鬆ノ間ツ。中ヲ取テ。奴僕ヲ教訓スベシコレヲ緊シカラス。鬆カラスト云テ。家法ヲ行ノ肝要ナリ

第四 存心章

○言ヲ多スルナカレ。言多ケレバ。敗多シ。事ヲ多クスルナカレ。事多ケレバ。患多シ。安樂ニシテ。必戒ムル時ハ。行フ所ニ於テ。後悔ナシ。何ノ傷フ所カアラント云ハ。其禍長ズベシ。何ノ害スル所カアラント云ハ。其禍大ヒナルベシ。穩密ノ惡事。人ハ未ダ知ラサレ。鬼神ハ已ニコレヲ知ルナリ。何ソ其咎ナカラシヤ

○能道ヲ樂ム人ハ。凡事ヲスルナク。事ヲ省テ。事ヲ

懋ナシ。大事ハ小事ニ化シ。小事ハ無事ニ化ス。故ニ能樂ヲナスナリ

○夙ニ起キ。夜ニ寐テ。忠孝ヲ思フ人ハ。人未ダ知ラサレ。天必スコレヲ知ル。飽マテ食ヒ。煖ニ衣テ。怡然トシテ。自ラ衛ル者ハ。其身ハ安シト云ヘ。凡子孫ノ福ヲ盡ス。妻子ヲ愛スルノ心ヲ以テ。親ニ事ツル時ハ。曲ニ其孝ヲ盡ス。富貴ヲ保ノ策ヲ以テ。君ニ奉ル時ハ。往トシテ。忠アラスト云フナシ。人ヲ責ルノ心ヲ以テ。已ラ責ル時ハ。過寡シ。已ラ怨スノ心ヲ以テ。人ヲ怨ス時ハ。交ヲ全ス。利心專ナル時ハ。道ニ背ク私意確時ハ。公ヲ滅ス

○君子ハニツノ畏レアリ。一ツニハ天命ヲ畏レ。ニツニハ大人ヲ畏レ。三ツニハ聖人ノ言ヲ畏ル。小人ハ天命ヲ畏レズ。大人ニ狎テ。聖人ノ言ヲ侮ル。

○恭アル時ハ。患ヲ遠ル。敬アル時ハ。人コレヲ愛ス。忠アル時ハ。衆ヲ和ス。信アル時ハ。人コレニ任ス。君子ハ人ノ善ヲナシテ。人ノ惡ヲナサズ。

○人ヲ責者ハ。交ヲ全セス。自ラ怨ス者ハ。遇ヲ改メズ。勞ヲ恃テ。人ノ奉承ヲ要ル。一ナカレ。

○速ナラシムコトヲ欲スル。一ナカレ。小利ヲ見ル。一ナカレ。速ナラシムコトヲ欲スル時ハ。太望遂ス。小利ヲ見ル時ハ。大事成ズ。

○事有テ。家富ヨリ。寧事無メ家貧カラシニハ。事有テ。金屋ニ住センヨリ。寧事無メ草房ニ住センニハ。病有テ。良藥ヲ飲ンヨリ。寧病無メ麤飯ヲ吃センニハ。心安ズレバ。茅屋穩ナリ。性定レバ。菜根香シ。世事ハ静ニシテ。方テ見エ。人情ハ淡シテ。始テ長ス。諸事盡ク忙シキ。丹ヨリ錯差者ナリ。人ハ只静ニシテ。能穩ナルベシ。

○眼前ノ田地ノ窄。一コトヲ恨ル。一ナカレ。退後ノ一歩自然ニ寛シ。世三百歳ノ翁ナシ。徒ニ千年ノ計ヲナスベカラズ。子孫ハ自ラ子孫ノ福アリ。子孫ヲ把テ。牛馬トスル。一ナカレ。世上ニ難キ事ナシ。只恐クハ。コレヲ做ス心ナカラシ。小節ニ拘ル者ハ。榮名ヲナス。一能ハズ。小耻ヲ

悪者ハ大切ヲ立ル<sub>レ</sub>能ハス。謹守ル<sub>レ</sub>持齋スル<sub>レ</sub>ヨリ勝レタリ。求メナキハ。布施スル<sub>レ</sub>ヨリ勝レタリ。才無<sub>レ</sub>文ヲ論スル<sub>レ</sub>ナカレ。錢無<sub>レ</sub>人ヲ請スル<sub>レ</sub>ナカレ。

○財ヲ求<sub>テ</sub>。多カラサル<sub>レ</sub>ヲ恨ベカラス。財多ケ<sub>レ</sub>人及ヒ<sub>レ</sub>已<sub>ラ</sub>。害ス。只分ヲ守<sub>テ</sub>。足<sub>ラ</sub>ヲ知<sub>ラ</sub>バ。平生心穩ナリ。

○貪<sub>レ</sub>バ物ヲ外ニ逐<sub>フ</sub>。欲ス<sub>レ</sub>バ情内ニ動ク。君子ハ財ヲ愛<sub>シ</sub>テ。コレヲ取<sub>ル</sub>ニ道アリ。君子ハ道ヲ憂<sub>テ</sub>。貧ヲ憂<sub>ス</sub>。君子ハ道ヲ謀<sub>テ</sub>。食ヲ謀<sub>ス</sub>。君子ハ坦<sub>ニ</sub>シテ。蕩々タリ。小人ハ長<sub>ニ</sub>シテ。戚々タリ。量大ヒナ<sub>レ</sub>バ福モ亦大ヒナリ。機深ケ<sub>レ</sub>バ禍モ亦深シ。福ノ首<sub>ヲ</sub>ナス<sub>レ</sub>ナカ

レ。禍ノ先<sub>ヲ</sub>ナス<sub>レ</sub>ナカレ。各自<sub>ラ</sub>我門前ノ雪ヲ掃<sub>テ</sub>。人ノ屋上ノ霜ヲ澹<sub>スル</sub>ナカレ。心人ニ負<sub>サ</sub>レ<sub>レ</sub>。面ニ慙<sub>ル</sub>色ナシ。

○誠ニハ悔ナク。恕ニハ怨ナク。和ニハ讎ナク。忍ニハ辱ナシ。法ヲ惧<sub>レ</sub>バ。朝々樂<sub>ム</sub>。公ヲ欺<sub>ハ</sub>。日々憂<sub>フ</sub>。心ヲ小<sub>ハ</sub>。天下ヲ走<sub>ル</sub>ニ易シ。氣剛ナ<sub>レ</sub>バ。寸歩<sub>ヲ</sub>行クニモ難シ。

○膽ハ大ヒナラン<sub>レ</sub>ヲ欲<sub>シ</sub>テ。心ハ小<sub>ラ</sub>ラン<sub>レ</sub>ヲ欲<sub>ス</sub>。智ハ圓ナラン<sub>レ</sub>ヲ欲<sub>シ</sub>テ。行ハ方ナラン<sub>レ</sub>ヲ欲<sub>ス</sub>。○薄施<sub>シ</sub>テ。厚望者ハ報<sub>ア</sub>ラス。貴<sub>シ</sub>テ。賤<sub>ヲ</sub>忘<sub>ル</sub>者ハ久シカラス。人ヲ求<sub>バ</sub>。大丈夫ヲ求<sub>ム</sub>ベシ。人ヲ濟<sub>ハ</sub>急



難ニ過ル者ヲ救ヘシ恩ヲ施シテ報ヲ求ルナカレ人  
ニ興テ退テ悔ルナカレ寸心昧ラザレバ萬法皆明  
カナリ

○聰明獻智ニシテ愚ノ如クニシ勲功天下ニ過テ人  
ニ譲リ勇力世ニ振テ法ヲ守リ富四海ヲ有テ下  
ニ謙ルベシ

○信ヲ篤シテ學ヲ好死ヲ守テ道ヲ善スベシ

○博學テ切ニ問ハ知ヲ廣ル所以ナリ高行テ言微  
ハ身ヲ修ル所以ナリ

○人至愚ナリト云ヘ凡人ヲ責ル時公明ナリ聰明ナ  
リト云ヘ凡人已ヲ恕ル時ハ昏シ人ヲ責ルノ心ヲ以テ已

ヲ責已ヲ恕ノ心ヲ以テ人ヲ恕ハ聖賢ノ地位ニモ  
至ルベシ且心ヲ將テ心ニ比スレバ優コレ佛心已ガ心  
ヲ以テ人ノ心ヲ度ルベシ

○富貴若シ智カヲ以テ求メラルモノナラバ孔子八年  
少シテ公侯ニモ封セラレ玉フベシ世人青天ノ意ヲ知  
ラスシテ徒ニ身心ヲ愁ヘシム

第五 安分章

○其位ニ在ズシテ其政ヲ謀ルベカラズ

○自ラ知ル者ハ人ヲ怨ズ命ヲ知ル者ハ天ヲ怨ズ人  
ヲ尤ル者ハ窮シ天ヲ怨ル者志ナシ凡義ヲ先ニシ  
テ利ヲ後ニスル者ハ榮利ヲ先ニシテ義ヲ後ニスル者

ハ辱ラル。粗飯綿服ノ分アル人ハ。美食錦衣ヲ望テナ  
 カレ。只其入ル所ヲ量テ。其出ル所ヲ度ルベシ。足テヲ知  
 ル者ハ。貧賤ニシテ。亦能樂ム。足テヲ知ラサル者ハ。富  
 貴ニシテ。憂多シ。足テヲ知テ。常ニ足レリトスレバ。身  
 ヲ終ルマデ。辱アラス。止ルテヲ知テ。常ニ止レバ。身ヲ  
 終ルマデ。耻アラス。上ニ比スレバ。足サレドモ。下ニ比スレバ  
 餘リアリ。若此。向下ノ心アラバ。自足スト云テ。ナカズシ

第六 繼善章

○凡ソ一國ヲ有君ハ。善ヲ以テ寶トスベシ。別ニ寶ト  
 スル物ナシ

○人若人ノ善ナルヲ見テハ。尤及ヒカタキ事ト思ヒ

自ラ慎ヲ加テ。コレヲ學ベシ。若人ノ不善ナルヲ見テハ。  
 自ラコレヲ恐レ。退テ我身ノ上ニ省ルベシ

○人ニ三様アリ。上品ノ人ハ。教ヘズシテ善ナリ。中品ノ  
 人ハ。教テ後善ナリ。下品ノ人ハ。教テモ。亦不善ナリ。教  
 スシテ。善ナル者ハ。聖ナリ。教テ後善ナル者。賢ナリ。教  
 テモ。亦善ナラサル者ハ。愚ナリ。善ナル者ハ。善良ノ人  
 ト云。不善ナル者ハ。兇惡ノ人ト云フ。善良ノ人ハ。目ニ  
 非禮ノ色ヲ觀ス。耳ニ非禮ノ聲ヲ聞ス。口ニ非禮ノ  
 言ヲ道ス。足ニ非禮ノ地ヲ踐ス。人義ニアラサレハ。交  
 ラズ。物義ニアラサレハ。取ス。賢ヲ親ム。公。芝蘭ニ就  
 カ如ク。惡ヲ避ル。一ハ蛇蝎ヲ畏ル。カ如シ。又兇惡ノ人

ハ言語詭アリ。動止險コアリ。利ヲ好シ。非ヲ飾。淫ヲ  
 貪。禍ヲ樂。善良ヲ惡。一ハ仇讎ノ如ク。刑憲ヲ犯。一ハ飲  
 食ノ如シ。輕キ時ハ身ヲ殞シ。命ヲ亡ス。重キ時ハ族ヲ  
 累セ。子孫ヲ絶ス。善良ノ人ハ。善ヲナセ。亦未タ足スト  
 ス。兇惡ノ人ハ。惡ヲナセ。亦未タ足スト。人自ラ此ニ  
 ツ。詳ニ察シテ。善ヲ取テ。惡ヲ捨ヘシ。  
 ○富貴ニ處シテ。惡ヲ行。時ハ禍未タ至スト云ヘ。厄。福  
 自ラ遠ル。貧賤ニ處シテ。善ヲ行。時ハ福未タ至スト  
 云ヘ。厄。禍自ラ遠ル。善ヲ行。人ハ。春園ノ草ノ如シ。其  
 長スルコトヲ見カレ。厄。日々ニ増所アリ。惡ヲ行。人ハ。磨  
 刀ノ石ノ如シ。其損スルコトヲ見カレ。厄。日々ニ虧ル所ア

リ。人ヲ損ジ。已ラ利スルコト自ラコレヲ戒ベシ。一毫ノ善  
 モ人ノ爲ニ方便セヨ。一毫ノ惡モ。人ヲ勸テ作シムルコ  
 ナカレ。衣食ハ縁ニ隨テ。自然ニ樂所ナリ。何ゾ相ノ上ニ  
 テ。吉凶ヲ問。命ノ上ニテ。禍福ヲトシヤ。人ヲ欺ハ禍。人  
 ヲ益スルハ福ナリト知ラバ。始終安穩ナルベシ。  
 ○夫禍福門ナシ。人自ラコレヲ招ク。善惡ノ報ヒハ。影  
 ノ形ニ隨フカ如シ。此故ニ人心ニ善ヲ起ス時ハ。善未  
 ナサスト云ヘ。厄。吉神已ニコレニ隨フ。或ハ心ニ惡ヲ起  
 ス時ハ。惡未ダナサスト云ヘ。厄。凶神已ニコレニ隨フ。若善  
 事ヲ行ヒシ覺アラバ。自ラコレヲ改テ。惡ヲ悔ヘシ。然ハ  
 則ク久シカラズシテ。必ス吉祥ヲ得ベシ。此乃禍ヲ轉ジ

テ福トスル所ナリ

○子孫ノ爲ニ富貴ノ計ヲナシテ其惡ヲ顧サル時ハ反テ十カ七八敗ヲ取ルナリ。人ノ爲ニ善ノ方優ヲナス時ハ求スシテ子孫ニ幸アリ。人ノ爲ニ方優ヲナスハ畢竟我身ノ方優ナリ。日々方優ヲ行ヒ時々善心ヲ發スベシ。千經萬典孝行ヲ先トシ。天上人間方優ヲ第一トス

○仁慈ナル者ハ必ス壽シ凶暴ナル者ハ必ス亡

○善人ハ不善人ノ師。不善人ハ善人ノ資。柔ハ剛ニ勝弱ハ強ニ勝。故ニ舌ハ能存シ齒ハ剛ケレモ折ルナリ

○人我ニ於テ善ナル時ハ我モ亦コレヲ善ナリトス。我ニ於テ惡ナル時ハ我モ亦コレヲ惡ナリトス。我人ニ於テ惡ナクシテ人モ能我ニ於テ惡ナカラシ

○忠孝ヲ以テ子孫ニ遺ス者ハ必ス昌。智術ヲ以テ子孫ニ遺ス者ハ必ス亡

○金ヲ積テ子孫ニ遺スモ子孫未ダ能コレヲ守シ書ヲ積テ子孫ニ遺スモ子孫未ダ能コレヲ讀シ如シ陰德ヲ冥々ノ中ニ積テ子孫長久ノ計ヲナサンニハ心モ好命モ亦好人ハ榮華ヲ受ルト早シ心好レモ命好ラサル人ハ。縱ヒ陰德アリト云ヘモ陽報遲シ命好レモ心好ラサル人ハ恐クハ前程保カタカラシ心モ命

モ都テ好ラサル人ハ。一生貧窮シ尙禱シ受ルナリ  
 ○言ヲ出ス。善ナレバ千里コレニ應ス。言ヲ出ス。不  
 善ナレバ千里コレニ違ク。但心ノ内ニ正キヲ守テ。前  
 程ヲ問フナカレ。前程ヲ有セント欲セバ。前程ヲ没スル  
 ナレ。作ナカレ。  
 ○君子ハ毫釐ノ善ヲ見テ。コレヲ傾ス。有纖ノ惡ヲ行  
 テ。コレヲ爲ス。  
 ○古人ハ身ヲ終ル。善ヲ行テ。善猶足ストス。一日  
 惡ヲ行テ。惡自ラ餘リアリトス。  
 ○善ヲ見テハ。渴スルカ如クシ。惡ヲ聞テハ。聾ノ如ク  
 スベシ。

○善ハ自ラ益アリ。惡ハ自ラ損アリ。故ニ君子ハ其益  
 ヲ務テ。其損ヲ防ク。是只名ヲ求ルノミニアラス。且耻辱  
 ヲ遠ルナリ。  
 ○善事ヲハ貪ルト云フ。惡事ヲハ樂トナカレ。  
 ○善ヲ積ノ家ニハ。餘ノ慶アリ。不善ヲ積ノ家ニハ。餘  
 ノ殃アリ。  
 ○惡ノ小キナルヲ以テ。コレヲナス。ナカレ。善ノ小キナ  
 ルヲ以テ。コレヲナサ。ナルナカレ。一日善ヲ念サレバ。諸惡  
 自ラ皆起ルナリ。  
 ○善ヲ積バ善ニ逢。惡ヲ積バ惡ニ逢。天私ナキカコヘ。  
 善アレバ。善報アリ。惡アレバ。惡報アル。若尙報アラサルハ

時節未々至ラス。善惡到頭報アル者ニシテ。只遲キト。早キトヲ争ノ三。人皆慎ズンバアルベカラス。○善ヲナス者ニハ。天福ヲ以テ。コレニ報フ。惡ヲナス者ニハ。天禍ヲ以テコレニ報フ。

第七 天理章

○天ニ順者ハ存シ。天ニ逆者ハ亡。

○罪ヲ天ニ獲ル時ハ。縦ヒ禱。凡何ノ益カアラン。

○人不善ヲナシテ。一旦名ヲ顯ス者ハ。人ハ害セガレ。天必コレヲ誅ス。瓜ヲ種テハ瓜ヲ得。豆ヲ種テハ豆ヲ得ル。已ヲ利シ。人ヲ損スル者必々千ドコロニ。其報ヒアラシ。

○人ヲ欺ハ必ス自ラ其心ヲ欺ク。其心ヲ欺ハ必ス天ヲ欺ク。天コレヲ知ラスト云フナカレ。天ハ屋梁ノ上ニ在テコレヲ聽ノ時アリ。因テ古今ノ惡人。罪ヲ脱レタルハ少ナリ。人善ナレバ人ハ欺クベケレ。天ハ欺クベカラズ。人惡ナレバ人ハ怖ルベケレ。天ハ怖ルベカラス。人心惡ナレバ。天惡ノ報ヲ降シ。人心善ナレバ。天善ノ報ヲ降シ。至フ。

○人間ノ私語。天コレヲ聞。雷ノ如シ。暗室ノ虧心神コレヲ目。電ノゴトシ。

○天聽ドモ寂ニシテ音ナシ。人心一念ヲ生スレバ。天地盡ク皆コレヲ知ル。若報ヒナクンバ。天地必ス私アラン。

○事ヲ謀ルハ人ニ在リ。事ヲ成ハ天ニ在リ。人ノ願ヲクソノ自然ニ任スベシ。天理未タ然ラザル時ハ未タ然ラストスベシ

○天理ニ循トキハ利ヲ求ズシテ。自ラ利アラスト云ナシ。人欲ニ循トキハ利ヲ求レ。未タ得ズシテ。害已ニコレニ隨フ

第八 順命章

○愚凶ニシテ富ルモアリ。聰明ニシテ貧キモアリ。起乃命ニ因テ。人ニ因ズ。命中ニアル時ハ求サレ。厄終ニ富三命中ニ大キ時ハ求レ。厄終ニ貧シ。再三強テ求ルトキハ反テ禍至ルナリ。自ニ其心ヲ強ク其心ヲ強ク其心ヲ強ク

○命ヲ知ル人ハ利ヲ見テ動ズ。死ニ臨テ怨ス。一日ヲ得テ一日ヲ過シ。一時ヲ得テ一時ヲ過シ。只善ヲ行テ前。福ヲ待ノミナリ

○財ニ臨テ。苟モ得ルナカレ。難ニ臨テ。苟モ免ルナカレ。○凡ソカノ著ベカラサル處ハ。便是命也。能ハ命ニ如ス。智ハ福ニ如ス。禍ハ。僥ヲ以テ免ルベカラズ。福ハカリソメヲ以テ求ムベカラズ

○一節一隊都テ命中ニ定ル所ニシテ。人ノ力ノ及所ニアラス。何ゾ一生忙ク暮シテ。徒ニ世事ノ爲ニ精神ヲ費シヤ

增補廣類願體俚諺鈔卷二終

此書...  
 續...  
 三十一  
 〇一...  
 〇二...  
 〇三...  
 〇四...  
 〇五...  
 〇六...  
 〇七...  
 〇八...  
 〇九...  
 一〇...



